

## 貸借対照表

平成17年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	金 額	金 額
<b>【資産の部】</b>			
流動資産			
現金預金	20,599,278		
小口現金	137,385		
普通預金	20,461,893		
貯蔵品	8,400		
前払金	1,365,000		
立替金	17,005,845		
未収金	56,280		
流動資産合計		39,034,803	
固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	100,000,000		
基本財産合計	100,000,000		
その他の固定資産			
什器備品	15,463,595		
退職給与引当預金	16,485,700		
その他の固定資産合計	31,949,295		
固定資産合計		131,949,295	
<b>資産合計</b>			<b>170,984,098</b>
<b>【負債の部】</b>			
流動負債			
未払金	1,697,353		
預り金	438,910		
流動負債合計		2,136,263	
固定負債			
退職給与引当金	16,485,700		
固定負債合計		16,485,700	
<b>負債合計</b>			<b>18,621,963</b>
<b>【正味財産の部】</b>			
正味財産			<b>152,362,135</b>
(うち基本金)			( 100,000,000 )
(うち当期正味財産増加額)			( 152,362,135 )
<b>負債及び正味財産合計</b>			<b>170,984,098</b>

## 計 算 書 類 に 対 す る 注 記

### 1 重要な会計方針

- ( 1 ) 固定資産の減価償却について  
備品……………定額法による減価償却を実施している。
- ( 2 ) 引当金の計上基準について  
退職給与引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- ( 3 ) 資金の範囲について  
資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、前払金、貯蔵品及び立替金・預り金を含めることにしている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載するとおりである。

### 2 基本財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産引当預金	0	100,000,000	0	100,000,000
合 計	0	100,000,000	0	100,000,000

### 3 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	0	20,599,278
貯 蔵 品	0	8,400
前 払 金	0	1,365,000
立 替 金	0	17,005,845
未 収 金	0	56,280
計	0	39,034,803
未 払 金	0	1,697,353
預 り 金	0	438,910
計	0	2,136,263
次期繰越収支差額	0	36,898,540

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備 品	16,186,341	722,746	15,463,595
合 計	16,186,341	722,746	15,463,595